夕刊 常磐毎日

発行所
平市田町75番地
常磐毎日新聞社
電（代表）2104—2105番

区民大会開き反対

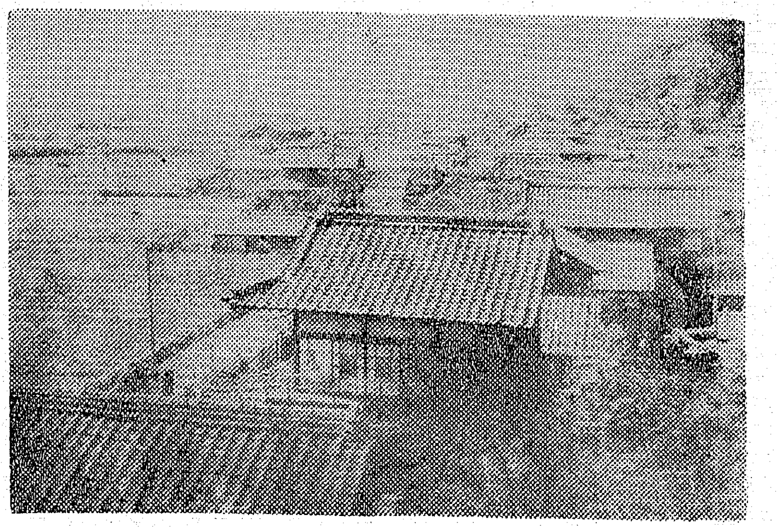
鎌田地内 国道切り替え計画に

一級国道の布設をめぐり、建設省の計画には絶対反対すると区民大会を開いている地区が平市にあり問題を呼んでいる。

同市鎌田区（金成敗区長）が反対しているもの。問題の国道は市内長橋から東に走る新国道のうち、五色町地内から鎌田を抜けるS字型に布設する道路。当初の計画では同地内の旧国道下流に延長百三十メートルの橋梁を架設、直線で神谷地内の一級国道に接続するものだつたが、地区民は土地を潰されるなどの理由から反対した。このため建設省など関係当局では計画を変更、鎌田山から塩地内に抜ける高さ約六メートルのS字型にした。これに対し鎌田区民は反対十日区民大会を開き、協議した結果、❶交通上危険がある❷堤防を築くことにより水害の被害が増大する❸墓地などを移転しなければならない❹環境の改悪などしてこの道路建設に反対することを決議直線道路で神谷地内の国道に直結するよう再度計画の変更を打ち出したもの。

このS字型道路について建設省が計画を変更せずに、建設する場合は区あげてこれに反対、工事阻止を展開するとの強い態度にあり、陳情書を関係方面に提出、目的達成のための運動を進めることになつている。なお二月四日にも区民大会を開き、成り行きなどを話し合う。なお同地区は三百五十戸、約千二百人の住民がいる。

鈴木さんの話「S字型の国道建設により交通上の危険が増すなど種々の問題があるわけだ。区民としてはこのS字型にはあくまで反対直線にするならば区あげて協力する態度でいる。関係当局に反対陳情をして直線にするよう区あげて運動を進めることになつている。」



紙業労組を結成

常磐紙業労働組合結成大会は十一日湯本神苑クラブで開き新役員を次のようにきめた。組合長篠原長雄同副深瀬安弘、書記長大滝十九二、会計部長玄葉常元、給与部長小林雅顕、教宣部長百瀬孝、青婦部長秋山清美、労働部長小室享、厚生部長稲崎靖二、会計監査委員安部文江、同佐藤友子。

金沢平駅長十二日着任

今次水鉄局の異動で高萩駅から平駅長に栄転した金沢俊男氏は十二日着任、平駅から運輸部総務課長に栄転した秋山正氏十三日任地に向つた。

橋幸夫ショーは延期

常磐市商店連合会の橋幸夫ショー招待年末年始大売出しの公演は十九日湯本自治会館で三部に分け行なう予定だつたが、橋幸夫映画撮影ハワイ行きになつたので三月六日に自治会かんで行なうことに延期された。

大谷石　井上
平市　電[illegible]

お天気

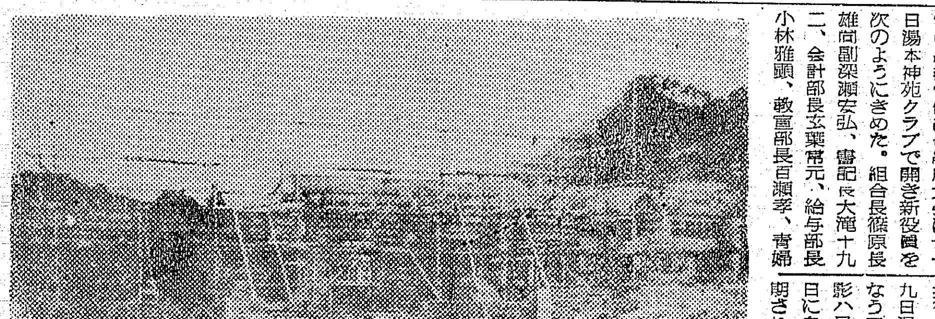
「今晩」北西の風晴れたり曇つたり
「明日」北西の風晴れたり曇つたり
「海上」きょう、あすとも風波ある

叶産婦人科
本院 平市二ノ九（本町通り）（午前）電（平）二三五五
分院 湯本駅前天王崎（午後）電（常磐）四〇一

ぜひ卒業式まで

江名中校 体育館の工事急ぐ

磐城市江名中学校に六千七百三十二平方メートル（一部二階）の体育館兼講堂が一千三百五十万円の予算で同市常磐土建KK（草野社長）で請負、十一月から着工、三月中旬まで完成するため工事を急いでいる。なお同校PTAでは内部の備品購入費四百万円の寄贈をすることになつた。



（写真は完成を急ぐ江名中講堂）

愛の募金を福祉施設へ

平地区保護司会が昨年社会を明るくする運動で募集した愛の募金が三十八万三千五百七十九円を関係市町村を通じ平児童相談所など福祉施設に配分した。市町村別の募金額は次のとおり。

▽平市二十六万九千七百二十三円▽四倉町五万七千七百五十五円▽好間村三万二千百四十円▽川前村八千九百六十一円▽小川町五千円

平署がまとめた非行少年の白書内容

平署では昨年の非行少年白書をまとめた。それによると非行少年は一千百六人で絶体的には前年度の七百二十人とくらべ二百八十六人の増加であつた。

このうち犯罪少年は幾分減少している反面、虞犯少年は増加の傾向を示しており、非行内容には窃盗犯の多いこと、交通違反の多いことが注目され、非行年令が低下したこと、非行少年が市部より村落に多くなつたことなどもあげられる。

これら非行少年の原因は、複雑なものがあつて、一朝にして解決できない幾多の問題がひそんでいる点から、それを手近かなところから、一つ一つ解決してゆき、一人でも不幸な少年が少なくなることを願つている。

非行少年の区分は犯罪少年、触法少年、虞犯少年、特別法違反の少年など分けられ昨年は犯罪少年が百八十二人、触法少年は八十四人で前年度より二十九人が増えている。また虞犯少年では三百十七人、特別法犯は六百三人で前年の百三人と比べると四百四十人と大巾に増えておりこのほとんどが交通違反による補導である。

とくに非行を月別に見ると二月～四月、八月～十月と年末が多く、これは卒業期や夏休み、冬休みなどからくる放任的な環境の支配が原因である。少年非行は三十一年ころから年々ふえており、この中で注目されるのは犯罪少年が減つたことと、その反面十四才未満のいわゆる触法少年が大巾に増加したことがあげられ、犯罪の低年化という意味から補導上注目される。虞犯少年が多いということは、非行危険性のある少年が潜在することで、非行を未然に防ぐこと、これら行為を早期に発見し、適切と効果的な補導が望まれている。

特別法違反は全体の半数を占める状態で、これもブームとはいうものの、法律を軽視する考えなどがあつては次代を背負う少年にとつては不幸なことである

次に犯罪少年の行種別状況を見ると❶兇悪犯（殺人、強盗、婦女暴行）は七人が補導され、前年の三十人と比べ大巾に減つている。このうち強盗が五人、婦女暴行が二人となつている❷粗暴犯（暴力的な非行）は四十七人で、これは人を殴つたり、傷つけたり、たかりなどである。❸窃盗は犯罪少年の中で一番多い非行がどろぼうで百十四人が補導され金や品物を盗むのはじめ最近は腕時計やトランジスターラジオなどを盗む少年が増えている❹智能犯（他人をごまかす非行）は詐欺や横領で補導した少年が二人で前年の五人と比べ減つている。

その他の犯罪では盗んだ品物をかくしもつていたとか、わいせつの非行をしたとかというものが十二人補導されている。

このうちとくに目立つのは盗みの非行と暴力的な行為であり、これら少年の非行は保護者、父兄がこども持ち物に細かい気を配るとか、外出や帰宅の時間その他日常生活面で、不自然なことがないかと関心を払えば、未然に防ぐことができ、また街頭の補導を強めることが方策である。（つづく）

銘菓 六段最中 平凡

閻魔帖

お偉方に多い間違

舌禍と筆禍に思う

舌禍とか筆禍ということは戦前にはずい分あつた。いまもないわけではない。商売から書き違いは毎度のことで赤面のいたりというわけだ。ベロの面でも読み違いや誤つて困ることがある。まあ愚かと気違いはどこにもあるというわけか。それに時代ズレもある。昨年の成人式の会場で、七十歳を過ぎた教育長が激励の言葉を述べたが、その話方が戦争中の軍国調で来賓を冷々させた。若い青年たちにはその話の内容が理解できぬほどズレていたものだつた。

▼▼ある町会議員が公の席で戦後の最高裁を大審院まで斗う、と発言し、笑い話になつたことがある。最も多く読み違えて平気でいるのに義捐金をぎそん金と読むし、発足をはつそくという。これなどは相当の公職に席をおく者が平気でやらかす間違い易いものだ。どつちにしても意味は変らない。が最も使う場合の多いことだけ注意すべきだ国立大学を帝国大学としやべる場合も古い人にはある。帝国という文字は日本の国中から消えてなくなつたが、どうかすると口に出ることなのでせめるわけにはゆかない。

▼▼日頃親しくしていた駅長が今次の異動で退職された。何気なく「お目出度う」と口から出てしまつた。職を失うに対してお目出たいというべきはない。まさに舌禍である。この失礼を取り戻すために、長年にわたつて事故もなく無事勤めを果して勇退されたことは、やつぱり目出たいことだ。無理に一年や半年へバリ付いて勤めても、事故でも起しては功績にきずがつきますから、潮時とみて悠々自適の境地につくのですな。と舌禍の上塗りを申し開きした。

▼▼つい先日は定休日の足なみが乱れたことを書いたところ、才槌小路は休んでいないのに休んだと書いてしまつた。東京堂の主人から誤りの注意があつたいとも親切に隣組のよしみで知らせるとあつた。調査の不備が一部商店に迷惑をかけたのである。これは筆禍で怒鳴りつけてくれればよいが優しい言葉つかいで一層心苦しく思つている。

▼▼ベロで生活しているNHKのアナさんでもチョイチョイ間違いはしでかすことがある。それはすぐ訂正されるが訂正されぬ場合もずい分あるわけだ。二三日前もただいまの時刻は七時半であると放送した。そのときは六時半なのに一時間も早めていた。間違いと気違いはどこにもあるですませば良い。

▼▼時にはなかなかの愛嬌があつたり、けつ作もあり、読み間違いも明るい爆笑の種となる。殊に標準語などは放送局や学校では必要なことだが、庶民のなかでは方言や読み違いも親しみを増してくる。肩苦しい座敷などはトン狂なしやべり方も座敷を明るくする場合もある。美人は冷たさがあるそうだが、標準語でペラペラも何か冷たさがある。何時も間違いや脱線の連続でも困るが、ユーモア的に誤つた方言も捨て難いのではあるまいか。

機動隊も出動警備

金刀比羅神社あす大祭

常磐署は十四日行なわれる金刀比羅神社祭例の警備を市、交通安全協会防犯協会、神社当局が集まつて協議した。警察側は神社前に警備本部をおき、機動隊員二十四人の応援をもとめ、総数六十一人がそれぞれ警備配置につき、消防団員も協力することになつた。神社側では氏子関係者や青年が出て、境内の警備をする。さらに自動車その他の車両の制限をつぎのようにきめた。制限は朝七時三十分から午後六時まで、湯本駅前から参道になる旧国道で箱崎病院の間、天王崎地内の消防第四分団詰所から石畑地内池田薬局前まで、車両は禁止される。また六号国道（新国道）常磐炭砿鹿島砿入口から箱崎病院脇を出口とする道路は一方交通とすることになつた。

郡内の代表で読書感想会

石城地方公民館連協、県立図書館など主催の第十回読書感想発表会は十一日磐城市小名浜公民館かんで五市七カ町村の代表二十人が出場して開かれた。会場は主婦たちの出席が目立つた。高木同市教育長のあいさつのあと一人十分間以内で発表に移り、第一部では感銘深かつた読書の感想や原作者の意図午後の第二部では読書会の運営についてそれぞれ発表、海野県立図書かん次長、高木磐城市教育長、大平県教委石城出張所長ら五氏が審査した結果、県出場には「偽りと真実のあいまを読んで」の久保木信夫さん（夏井青年学級）と「クローバー読書発表会運営」について発表した蛭田キンさん（勿来）と決定した。

読書感想発表大会石城地区大会

（写真は石城地方の読書感想発表会）

老人クラブに旗を

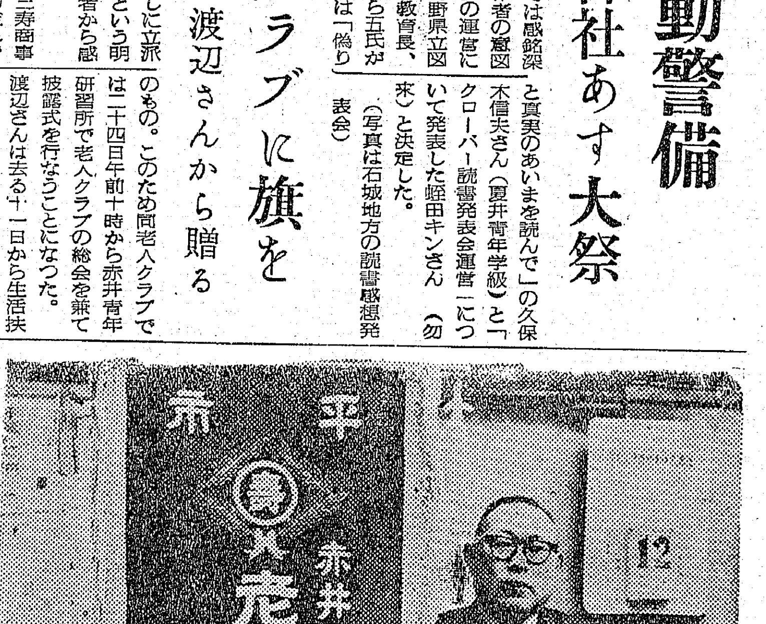
渡辺さんから贈る

終戦後世話になつた恩返しに立派な旗を老人クラブに贈るという明るい話が平市にあり関係者から感謝されている。

この人は平市才槌小路三三寿商事合資会社社長渡辺竜夫さん（五五）で終戦後、平市赤井嶽下に十六年も住み、永い間部落民に世話になり〝その恩は忘れられることは出来ない〟と同赤井嶽下老人クラブ（会長小松幸治氏）＝会員百五十人＝に〝何か永く保存するものを記念に〟と話したところ小松会長の意志で旗を作製することになり、来る十五日午後一時から赤井青年研習所で幹部に贈呈することになつた。この旗は長さ一米、巾五十三センチで廻りは金モール、紫に〝赤井嶽下老人クラブ〟と白ぬきのもの。このため同老人クラブでは二十四日午前十時から赤井青年研習所で老人クラブの総会を兼て披露式を行なうことになつた。

渡辺さんは去る十一日から生活扶助のわくにはまらない人たちの〝生活困り事相談所〟を開設、無料相談に乗り出すなど真剣な人がらが一部から親しまれている。

渡辺さんの話「私は終戦後永い間赤井嶽下の部落民に世話になり、その恩返しに何か記念に贈ろうと考えていた矢先、小松会長さんから旗でもと言われ、時価一万円相当のものを贈つた次第です。今後は老人の人たちが旗のもとに活動されることを念願しております」



（写真は出来上がつた旗と渡辺さん）

価格引上げを協議

養豚の生産者大会開き

平市畜産組合連合会では十五日午後零時半から石島公民かんで畜産講習会を開く。これは豚の値下りには生産費の引下げからと講習のあと養豚生産者大会を開くもので講師に県種畜場染野場長を招いて「豚の自給飼料による飼育管理について」を講演する。大会には❶事業団の業務開始促進❷政府買上麦麩価払下げの推進❸豚肉安全基準価格の引上げなど協議決議する。

動き少い平市人口

一日現在まとまる

平市の二月一日現在の人口がまとまつた。それによると一万五千五百四十五世帯、七万八千四人で前月より八人増えている。男女別では男が三万四千四十六人で転入百六十六人、出生六十一人、死亡十五人、転出百九十二人、女が三万六千七百五十八人で転入百二十二人、転出百五十六人、出生四十三人、死亡十一人、女が二千七百十二人多くなつている。

市税納入額の一月現在

平市の一月末現在における市税徴収状況は調定額二億六千五百九十二万五千八百九十二円に対し二億四千四百五十九万七千三百二十五円と九十二％の好成績をあげている。一方過年度、滞納繰越を入れると九十・三％になつている。税目別にみた現年度の徴収額と率は次のとおり。（カツコ内は調定単位円）

▽市民税＝八九、七六〇、七五四（一〇六、二〇三、二三〇）八四・五％▽固定資産税＝一〇五、九一四、九二〇（一一〇、五一〇、六〇〇）九五・八％▽軽自動車税＝三、七一四、〇〇〇（三、九〇五、二三〇）九五・一％▽たばこ消費税＝二六、一一八、〇二〇（同）百％▽電気ガス税＝一八、二三四、八九〇（同）百％▽鉱産税＝一五一、二六〇（一六〇、一六〇）九四・四％▽木材引取税＝三六、一〇一（八五、八八二）四二％▽犬税、六四〇、八〇〇（六八一、三〇〇）九四・一％▽入場税＝一六、五八〇（同）百％。

民社支部で執行委員会

民社党常磐支部（竹田末一支部長）では十六日午後五時から拡大執行委員会を開き❶党員名簿再整理について❷今後の組織運営について❸財政対策について。

職組役員 遠野町役場職員組合の役員が次のとおり決つた。執行委員長＝櫛田喜重（三九）▽副委員長＝鈴木栄（三三）▽書記長＝生田目正一（三三）▽執行委員＝鈴木京子（二七）外七名。

雑貨売場が美人になりました

旧館の二階は玩具を三階から持つてきたり、化粧品と金物の場所を交換したりしましたら、見違えるように買いよい売場になりました

ジュジュクリーム	一三〇円を八五円
ピアスベル〃	一五〇円を一一〇円
ピアスフローラ	一三〇円を九〇円
柳屋ヘヤトニツク	二百円を一四〇円
〃ポマード	一二〇円を八五円
ウテナレモン乳液	一三〇円を八五円

（旧館二階化粧品売場）

募集、コツク見習、青果、鮮魚部店員

平市 藤越

高坂で半焼

原因は煙突の過熱

十二日午後九時四十五分ころ内郷市高坂町三本杉二九坑夫大越輝夫さん（三七）方から出火、同屋根十六平方メートルを半焼して同九時五十分ころ鎮火した。原因は煙突の過熱で損害は約六万円。

奨学生の選考委員会

十七日午前十時から平市教育委員会では教育長室で三十七年度奨学生の選考委員会を開く。奨学生は大学入学者五名で月額三千円、高校の奨学生は十名で月千円。

囲碁会を結成

会長は高橋氏

平市北目町囲碁将棋会をつくり毎月第二日曜日例会、春秋二回大会を開く。会員は十五名役員は次のとおり。会長高橋武雄、同副薬谷庸吉、同田中良輔の各氏。

農地課長ら磐城市視察

仙台農地事務局佐々木農地課長一行三名はあす十四日磐城市を訪れ工場誘致にともなう農地の利用状況などの実地調査をすることになつた。

農改推進員で研修会

内郷、磐城、常磐市の農業改良推進研修会は十五日午前九時から磐城市住吉公民かんで約百五十名が集まつて開く。

学芸会 県立平盲ろう学校では十七日（土）午前九時から同校で学芸会を開く。

自転車など十余台盗む

磐城署は十二日午前九時ころ磐城市後場生まれ、住居不定無職、詐欺、窃盗前科四犯崎林三郎（四七）を現行犯で捕えた。崎林は去る十一日午後六時ころ同市諏訪町簡易料理店遠藤寿雄さん（四八）方の店舗前から新しい自転車一台時価二万円相当を盗んだもので、このほかリヤカー五台、自転車五台を盗んでおり、余罪を追及している。

文具のナガノ

共謀で暴行

磐城市内で酒に酔つた女に

磐城署は十二日午前四時ころ四倉町志津一二、無職吉田弘一（三二）双葉郡久之浜町字船門無職小林正明（三一）の両人を婦女暴行、現行犯で捕えた。両人は共謀の上、同日午前三時ころ同市古港地内の市道を酒によつて通りかかつた同市某女に襲いかかり、いたずらしたもの

亡母フジノ儀葬送の際はご多忙中の処遠路態々御会葬下され且つ御丁重なる御香料を賜わり誠に有難く厚く御礼申し上げます
早速拝趨の上御礼申し上ぐべきところ略儀乍ら紙上を以つて御礼申し上げます
昭和三十七年二月十三日
平市立町九六（懸賞焼）
喪主 草野芳房
親戚代表 矢吹大一郎
〃 祓川重忠
友人代表 鈴木喜政

母ヨシ儀病気療養中の処二月十一日午後十一時七十八才にて永眠致しました。茲に生前のご厚誼を深謝し謹んで御通知申し上げます
追つて告別式は二月十四日午後二時自宅に於いて相営みます
昭和三十七年二月十三日
平市大字北白土字札場一〇番地
喪主 伊藤東一
外 親戚一同

祝金刀比羅神社大祭　2月14日（旧正月10日）

湯の香けむる
白鳥温泉
春木屋旅館
電二七二四

電気工事
照明器具
吉村電気商会
表町 電三〇二一三

磐城通運株式会社
湯本支店
電（代）二一二五

連続開放人気最高の
中央遊技場
横町 電二五九一

皆様の利益を護る店
大黒屋湯本店
湯本町三函 電二三二五

D・P・Eと
出張撮影は
アートスタジオ
上町 大黒屋前

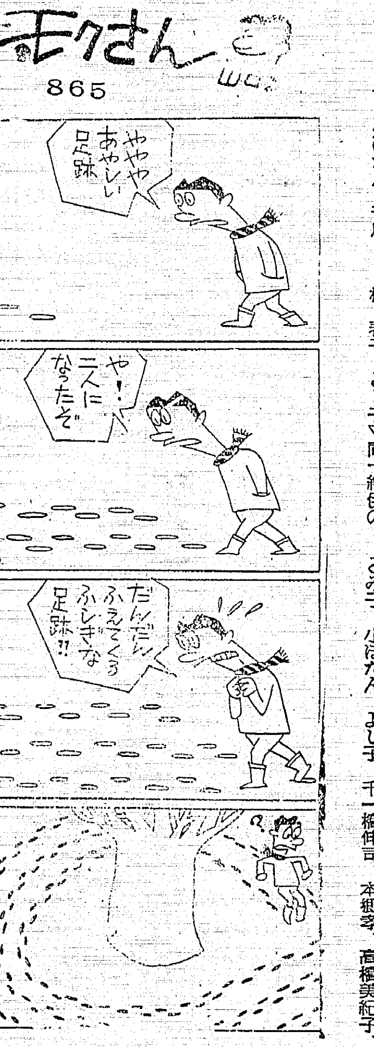
花より珈琲!!
ぜひ珈琲番付にご参加下さい
流行洋品と高級釣具の店
(有)芳賀商店
純喫茶部「鮒っ子」

梅香る山あいの
白鳥温泉
喜楽屋旅館
電（常磐）二二二七

小林建設工業株式会社
取締役社長 苗川秋雄
下浅貝一の三 電二二三九

新鮮な果実とケーキ
一不二
表町 電二〇七〇

モクさん 865

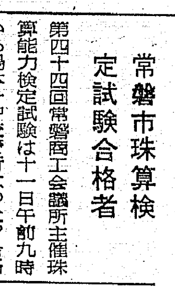

ややや あやしい足跡
や！ 二人になったぞ
だんだんふえてくるふしぎな足跡!!

恒例の「おひき初め」

藤本師招き18日公会堂で

平芸妓芸妓屋組合では十八日午前十一時から藤本師を招き平市公会堂日本間で恒例の〝おひき初め〟を行なう。プログラムは次の通り

▽民謡「初春三番」踊り（お葉、春子、小里）唄＝小春、鈴代、春駒、満栄、三味線＝蔦次、二三子、深雪▽端唄「宇治茶」唄＝松美、春奴、れい子、松奴、三味線＝とし子、加代子、千成、お葉、春乃、けい子▽同「潮来」唄＝松奴、加代子、三味線＝てまり、れい子、春乃、お葉▽長唄「吉原雀」うた＝染千代、満栄、小ぼたん、寿美子、たか子、遊子、千成、たより、三味線＝山路、夢路、二三子、小りん、深雪、喜多子、小浪、とみ子、鳴物＝小鼓よし子、寿々千代、お葉、太鼓寿々菊、太鼓小ゆき、左近、松美▽小うた「初雪」うた＝春子、三味線＝春駒、春菊、春奴▽同「梅が香を」「やくのは野暮」うた＝鈴代、三味線＝とみ子、寿美子▽民謡「新相馬節」うた＝寿美子、小ぼたん、遊子、たより、三味線＝喜多子、よし子、てまり、喜美松（誉）小浪▽常磐津「千代の友鶴」うた＝小糸、小里、春子、小ゆき、左近、春乃、鶴千代、三味線＝とみ子、小りん、ひさご、春菊、小春、深雪▽小うた「婦系図」うた＝小ぼたん、三味線＝二三子、喜美松、春駒▽長うた「越後獅子」うた＝染千代、とし子、小ぼたん、千成、松美、たか子、三味線＝小浪、山路、二三子、喜美松、鈴代、よし子、糸路、友香、春駒、てまり、小次郎、まさ代、鳴物＝小鼓寿美子、遊子、たより、小桃、ぽんた、尚美、大鼓太郎、太鼓とみ子、舞子、小志乃▽民謡「武田節」うた＝小里、小次郎、小糸、春子、三味線＝小りん、まさ代、糸路、ひさご▽清元「神田祭」うた＝寿美子、小ぼたん、糸路、千代、小糸、とし子、たか子、満栄、よし子、三味線＝山路、夢路、鈴代、喜多子、二三子、蔦次▽小うた「三千歳」「それですもうと」うた＝寿美子、三味線＝小浪、とみ子▽同「向う通るは」「さつまさ」うた＝夢路、三味線＝山路、てまり▽常磐津「角兵衛」うた＝春駒、小糸、春子、春奴、春菊、尚美、三味線＝深雪、とみ子、小春、小りん▽民謡「新庄節」うた＝夢路、染千代、たか子、三味線＝山路、喜多子、友香、とし子▽清元「峠の万才」うた＝夢路、寿美子、満栄、とみ子、小ぼたん、たか子、とし子、千代、三味線＝蔦次、二三子、喜多子、鈴代、山路▽小うた「蝴蝶」うた＝小春、三味線＝蔦次、深雪、小浪（上調子）▽端うた「初春」踊り＝れい子、春乃、右近、うた＝春菊、千成、けい子、お葉、松奴、三味線＝よし子、小糸、千代、小桃、春子、とし子▽同「紀伊の国」踊り＝小花、舞子、静香、うた＝尚美、千成、小桃、春乃、加代子、三味線＝てまり、春菊、松美、春奴、太郎▽小うた「白扇」踊り＝太郎、千代、うた＝満栄、とし子、小桃、三味線＝山路、小次郎、まき代、糸路、よし子▽同「重扇」踊り＝ひさご、小桃、うた＝小ぼたん、小糸、三味線＝小りん、糸路、まさ代、よし子▽長うた「松竹梅」踊り＝小志乃、春奴、小糸、鶴千代、春菊、うた＝染千代、満栄、小ぼたん、鈴代、たか子、たより、三味線＝小りん、深雪、夢路、喜多子、ひさご、よし子、糸路、てまり まさ代、小浪、小次郎



▽民謡「花笠踊り」踊り＝春子、小桃、お葉、けい子、春菊、うた＝とし子、尚美、松美、小志乃、春奴、右近、初瀾、小花、静香、梨加、千成、小ゆき、春乃、れい子、三味線＝つた次、二三子、小りん、深雪、糸路、よし子、てまり、友香、山路、喜美松、喜多子、小浪、ひさご、とみ子、小次郎、まさ代▽清元「梅の春」踊り＝けい子、花若、いろ子、寿々菊、うた＝たか子、満栄、とみ子、小ぼたん、よし子、千代子、小糸、寿々千代、とし子、三味線＝二三子、小浪、山路、夢路、糸路、寿美子、鈴代、喜多子、つた次▽小うた「双六」踊り＝とみ子、うた＝染千代、たか子、小次郎、千代、たより、小糸、三味線＝つた次、小春、喜美松、小りん、深雪、二三子、夢路、喜多子、ひさご▽小うた「梅一りん」踊り＝寿美子、うた＝染千代、三味線＝喜多子、ひさご、とし子、てまり▽長うた「勧進帳」うた＝染千代、喜美松、遊子たより、とし子、たか子、三味線＝つた次、小りん、深雪、寿美子、ひさご、とみ子、まさ代、鳴物＝小鼓夢次、山路、満栄、太郎、太鼓＝喜多子▽常磐津「松の名所」踊り＝鈴代、夢路、友香、小ぼたん、うた＝小春、春駒、たか子、小次郎、春奴、三味線＝小りん、深雪、とみ子、ひさご。

レオナルド・ダ・ヴィンチを読んで

小名浜一中二年 佐藤良子

私が図書館からこの本を見つけたのは、ついこの間のことであります。元来、読書の好きな私ですが、三年生になつてからはあまり読書する機会に恵まれませんでした。その私が図書館で最初に選んだ本は「レオナルド・ダ・ヴィンチ」でした。それを最初の一ページそして二ページとめくつていくうちに、レオナルドの平凡ではないおいたちや、そのすばらしい才能に感たんしてしまいました。

わずか五才のレオナルドが、大人が驚く様な絵を書き、ことわざ等をすらすらと暗しようできたということに、私はやはり後に天才と言われた人には、子供の時から才能のめばえが表われていたのか、と感心しました

しかし、彼の母がかわいい一人つ子をダ・ヴィンチ家の養子にしなかつたら、天才の名をあげるのはおくれたか、あるいはこの天才は世に出なかつたかもしれないと思いました。なぜならいくら才能があつても、そのころでは絵を学ぶという事は、貧しい農民などには、とうていできなかつた事でありますから…

彼の絵は気むずかしさやのヴエロツキオ先生をも動かしました。ヴエロツキオ先生の弟子になる事の出来たレオナルドはきつと希望と喜びでいつぱいでしたでしよう。私も彼と共に喜びたいと思います。ヴエロツキオ先生の「キリストの洗礼」で天使のモデルになつたところを読んでいると、少年の日の利発な美しい姿が目の前にうかんできました。

先生が病気のとき、彼に「キリストの洗礼」の完成をまかせたのは、先生がレオナルドを信頼し、才能をみとめていたからだと思います。ここで、兄弟子達を非難すると、レオナルドはいやな顔をするでしようが、温和な人のことをとやかくいわないレオナルドに、いじわるをする彼等をおこらずにはいられません。自分より先に助手を勧めるレオナルドをうらやむのは、彼等にとつては当然でしようが、うらやましいと思つたら、なぜ努力をして立派な絵を書かないのでしようか。絵をやぶかれたレオナルドの失望は、読んでいる私もじんじんと感じさせられました。そのくやしさを口にも出さず、立派に仕上げた絵、しかも書きなおした部分は、先生をしからせはせず、かえつてほめさせました。

この様なレオナルドを私はただ立派とほめるだけでなく、彼のしんぼう強さと努力、そして困難にうち勝つた勇気と敬意を表したい気持で一ぱいです。「ダビデの像」と言えば、ミケランジエロを思い出すでしようが私は、人としてのミケランジエロがきらいです。ミケランジエロは美術の方面では多数の良い作品を作つたでしよう。が人としては、粗野で気品がないと思います。上品なレオナルドのわる口を言い、レオナルドが学問をすると、かげ口をいうミケランジエロを尊敬する気にはなれなくなつてしまいました。

彼はレオナルドのようには、人として好意を持たれなかつたと思います。私は、こんなミケランジエロや、ラファエロ等の画家におされて、レオナルドが、再び名をあげることが出来なかつたのが残念でなりません。

「未完成の美」よくそんな事が言われますが、美術家が長い時間をかけてえがき上げたものでも、自分で満足しなければ、やはりそれも未完成だと思います。レオナルドのえがいた「モナ・リザ」の不思議なほほえみは、それの代表的なものと言えましよう。

レオナルドは、リザに「自分の絵は完成というものがない」と言つたそうだが、ここにレオナルドの絵の美しさの秘密があるのではないでしようか。私は彼の美術の生活方面の感想を述べましたが、レオナルドは美術ばかりでなく、自然科学にも、機械工学にもくわしく、科学の歴史の上から見てもすぐれた功績を残しています。一生を芸術と学問のためにささげ、世の中の進歩のためにつくした彼こそは、本当は偉大な人です。「わたしは世の中のためになることを決してくたびれはしない」「用いなければ鉄はさび、水はくさり、寒くなれば氷ははるこの様に才能も用いなければだめになる」と語つた彼こそ、完成された人間だつたと言つても決して言い過ぎではないと思います

この様な立派な信念のもとに作り出された多くの作品と、人間レオナルドは一体となつて後世いつまでも敬愛されることでしよう。止むことのない努力、いかなる困難にも勝ちぬく勇気此れが美術の深さを極めるにも必要条件であると共に、人間の万事に対する心構えでなければならないことを、私は強く感じさせられました。

常磐市珠算検定試験合格者

第四十四回常磐商工会議所主催珠算能力検定試験は十一日午前九時から湯本一中校で行なつた。合格者はつぎのとおり。

▼一級 石上恵美子、武藤京子、数馬美智子、菊地久夫、高橋美恵子、東海林敏夫、福田和則、斉藤ひで子、小野ふじい、飛知和トキ子、松浦恵子。

▼二級 阿部精一、佐藤繁、星哲夫、豊島修二、加藤義男、伊藤義雄、馬上忠夫、折笠博明、小関幸子、岩崎義江、二瓶金子、遠藤美代子、小松崎春美、宗像保秀、高橋伸司、本郷孝、高橋美紀子、高橋加代子、菊地幸子、猪狩幸夫、大橋加代子、上久保真一、新家美智子、五十嵐敏子、菅野留美子、上野礼子、石塚新治、渡辺正則、猪狩令子、高橋美代子、大井川よし子、梶川悦子、田中浩一、杉崎三男、石川守江、遠藤昭、小林町子、廐野純子、斉藤利子、菅井幸子、山岸洋子、藤田義男、数馬良夫、鈴木健一、志賀れい子、佐久間節子、芳賀 忍、高山一幸、小林 聡、飛知和トキ子、石村 誠、千代 進、鈴木光代、三瓶栄子、坂本久子、稲田真一、宮本俊平、矢吹健一、鈴木真理子、佐藤利子、白井れい子、菅原友子、新宅恵美子、鈴木光久、三浦貴美江、高橋恵子、渡辺あき子、菊地美知子、梶 博幸、渡辺好勝、富沢

▼四級 大楽公子、斉藤照子、佐藤千次、原田英孝、鈴木 勝、久志田和子、小林一枝、小泉初江、斉藤 誠、大浦恵美子

▼五級 吉田勝江、遠藤秀一、五十嵐曾、遠藤香代子、鈴木陽子、橋本きみ子、伯き和子、高橋美智子、根本京子、菅原椎春、山口泰二、竹内利枝、せり沢有司、佐藤敏夫、富沢典子、高橋武男

▼六級 斉藤美智子、星 茂一、監原佐由美、植村絹子、千代みどり、渡辺直子、広島香代子、渡辺明男、橋本 正、森藤和滋、里見政信、千葉美代子、滝沢きくみ、田巻千代子、菅野善明、佐藤敏勝、根本伸一、水町力雄、菅野れい子

志田絹子、佐藤広美、小島政夫、軍司正一、大和田チヨノ、降矢政春、山口広巳、佐藤啓子、野木美知子、芳賀美重子、山中葉子、竹内信夫。

NHK第1 【今晩】 ラジオ福島

NHK第1
6.05 そのイスにすわれ
30 1丁目1番地
7.15 ニュースハイライト
30 話の泉
8.00 あつぱれ三人組
30 民謡を訪ねて
9.10 ニュース解説
25 ❶浪曲❷歌❸劇
10.10 時の動き
30 科学千一夜
11.10 対外経済協力
30 民謡のうきしずみ

ラジオ福島
6.00 少年ロケツト部隊
15 アツちやん
7.15 お笑い千両箱
30 そのうそホント
8.00 演芸名人クラブ
30 人気投票歌のベストテン
9.00 虹の星座
45 愛の渦潮
10.05 連続浪曲
30 ミュージツクプレゼント
11.05 霧の旗
50 お休みの前に

【明朝】

5.05 聴取者だより
42 経営のしおり
6.15 村の広場
40 自分で考える
7.15 県民の時間
40 朝の訪問
8.05 日本歌曲集
45 歌のおばさん
9.05 主婦日記
30 いかのけんちん蒸し

6.05 農家の手帳
25 朝の話題
7.15 パパいつてらつしやい
45 歌のない歌謡曲
8.05 おはようダークダツクス
15 ママへプレゼント
35 朝のやばん人
9.00 青空番地
35 虹は歌う

NHK 【今晩】 テレビ

6.00 ぼくも私も名探偵
35 黒百合城の兄弟
7.15 バス通り裏
30 ジエスチヤー

8.00 歌は生きている
30 お笑い三人組
9.00 事件記者
30 きようのニュース

（写真は歌は生きているで、ありし日の大村能章さん）

テレビ娯楽室

▼歌は生きている（後8）「大村能章さんをしのんで」

昭和十年ごろ「旅笠道中」、「明治一代女」、「野崎小唄」などを大ヒツトさせ、戦後の「小判鮫」や民謡調の曲まで約八千の曲を作り、去る一月二十三日逝去された作曲家大村能章氏をしのぶ。

スピード多作で知られ、又酒をこよなく愛した大村氏には人間味あふれるいつ話が多い。ゲストには、その才能を大村氏に見出され、今日の地位を築いた服部良一氏と軍楽隊時代の先輩で消防庁音楽隊長の内藤清五氏。出演・東海林太郎、音丸、神楽坂浮子、曾根史郎。曲目は「野崎小唄」（東海林）「お夏清十郎」（東海林）「明治一代女」（浮子）、「満州おもえば」（音丸）、「博多夜船」（音丸）、「旅笠道中」（東海林）、「麦と兵隊」（東海林）、「小判鮫」（曾根）。

▼生活の知恵（後10）「模倣」ーあなたの心にひそむものー

自分の話していること、考えていること、自分のやつていることの中で、ふと気がつくと他人の模倣にすぎないということがある。この「模倣」は善用すれば、さまざまなものの水準を高め、そこから創意を生み出す糸口ともなるし、悪用すれば、偽作、盗作へとつながる道となり世にいう猿真似の氾濫となる。他人と自己の混同、目的と手段のすりかえーそのけじめは応々にして大人の社会でも意識的、無意識的にも犯され易い。

そこでこの日は、声帯模写、宝石類のイミテーシヨンなどを例に、われわれの生活の周囲をとりまく問題を模倣という角度から分析する。

出演は声帯模写 桜井長一郎
東京外語大助教授安倍北夫
東京工大教授 嶋川範行
東京地裁判事 三宅正雄

▼ロレツタ・ヤング・シヨウー（後11・05）聖母イネスの奇蹟

チヤタは父親のいない九才のメキシコ少女。母親ポーラは酒場の踊り子をしている。ポーラは聖イネスを信仰している娘のために万聖節に聖イネスの像を買つて与えた。喜んだチヤタは庭に自分で石を積んでほこらをこしらえる。だがその夜雷雨となり、ぬれるのを心配したチヤタは、像を家の中へ取り込んだがそのとき雨にぬれて肺炎になる。医者は手を尽すが、容態は悪くなる一方で、とうとうチヤタは間もなく天国の聖イネスのおそばへ召されて行くと自分で言い出す。医者は一計を案じてポーラに夜になつたら白衣で扮装して聖イネスになりチヤタに死ぬ必要はないと言うよう忠告するが……。

映画 今週の番組

【平市】

◎世界館 二十日迄 電二〇五六
七、〇五 雁の寺
八、四〇 夢でありたい

◎ひかり座 十九日迄 電三三二八
六、五〇 逃亡者
八、三〇 土曜の夜と日曜の朝

◎聚楽館 十九日迄 電二四七〇
六、〇五 蛮族の逆襲
七、三五 エルマー・ガントリー

◎東映劇場 十三日迄 電二〇六五
六、一七 東京租界の女
七、三〇 月給日は嫌い
八、三〇 瞼の母

◎民劇 十三日迄 電三三三
六、三〇 乾杯！サラリーマン諸君
八、三〇 花影

◎平館 二十日迄 電四三五五
六、三五 大相撲後半戦
七、一五 君恋し
八、三〇 さすらい

◎平松竹 十三日迄 電六六四〇
七、〇〇 充たされた生活
八、四六 今年の恋

◎平ニュー東映 十六日迄 電三八五九
六、四七 青い湖
八、一四 雪は汚れていた

◎三夜東映 十三日迄 電二九三〇
六、一八 闇に笑う鉄仮面
七、一六 助さん格さん大暴れ
八、四六 次郎長社長と石松社員

【常磐市】

◎常磐日活 十三日迄
赤い荒野
俺は死なないぜ
美しき別れの歌

◎三函座 十三迄
小さな花の物語
男の銘柄
愛情の系譜

◎常磐座 十三日迄
復讐は俺らの歌
無頼の谷
乾杯ごきげん野郎

◎湯本座 十三日迄
空挺肉弾部隊
野良猫
スパルタの若獅子

交通事故の追放 町民大会を開く

17日小川町公民館で

小川町は十七日午後一時から上平公民館で交通事故追放の町民大会を開き、毎月二十日を「安全デー」として町あげて事故追放に乗り出すことになつた。

同町はさきに〝交通安全の町宣言〟を決議、昨年十月二十日の交通安全旬間最終日に交通安全協会が春秋二回の安全運動では事故を追放することはできぬとして毎月の二十日を安全デーとして、協会員が朝七時から夜六時まで交通量の多い危険な場所で整理をする一方、道路や橋の危険個所調べ、夜間の無灯火自転車に注意をしている。しかし事故の方は車輌台数の増加により増える傾向にあるため、町民大会を開くことになつたもの。

大会は交通安全協会、公民館、青年、婦人、運転者会、各事業所代表などがあつまつて、安全都市宣言の新予算にじゆうぶんな裏づけ予算を行なう具体的運動方針などを決める。

宣伝の標識塔建る

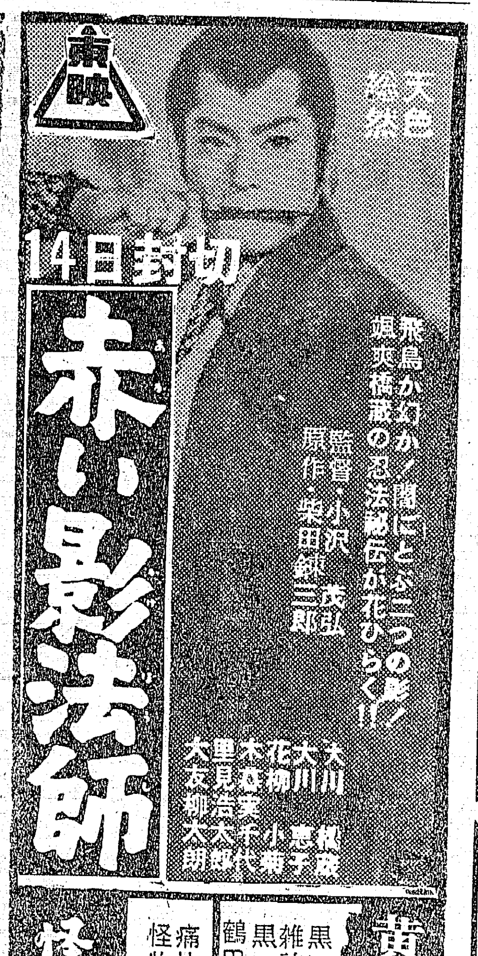
選管公明選挙推進に

七月に予定されている参議院議員選挙にそなえ平市選管、公明選挙推進員、平公明選挙推進の会は十六日午後二時から市役所議員控室で開き❶参院選に備えての事前公明選挙の啓発❷話し合い活動❸宣伝標識塔建設❹公明選挙標語募集などについて協議、万全の体制をととのえることになつた。なお標識塔は公明選挙推進の会長山野辺登一氏が寄付建設するという。

電気アイロンとスタンド
三幸デパート
平市三丁目 電四九三一

雁の寺
直木賞受賞の異色文芸大作
絶賛上映中！
原作・水上勉 監督・川島雄三
若尾文子 木村功 三島雅夫 高見国一 中村鴈治郎 山茶花究
夜ごとの愛欲と異常な殺意の秘密は不気味な雁の絵だけが知っていた！
夢でありたい
監督・富本壮吉
心を盗んだあの人に私の体温を差上げたい…
山本富士子・田宮二郎 渡辺文雄・江波杏子 高橋昌也・山村聡
総天然色
世界館

文部省選定☆優秀映画推薦
人間の條件
第三部望郷篇・第四部戦雲篇
国境の果てに、死の戦場に愛することと生きることの厳しさを描く感動のドラマ!!
仲代達矢 新珠三千代 川津祐介 佐田啓二
フレッシュな明朗喜劇!!
金の実る樹に恋が咲く
三上真一郎・倍賞千恵子
特別料金 大人100円 高校80円 中学70円 小人50円
14日▷17日
平松竹


東映
14日封切
赤い影法師
天然色
飛鳥か幻か！謎にとぶ二つの影！
颯爽横溢の忍法秘伝が花ひらく!!
原作・柴田錬三郎 監督・小沢茂弘
大川橋蔵 木暮実千代 大友柳太朗 里見浩太朗
黄色い風土
鶴田浩二・佐久間良子
黒い雑誌記者の死！
痛快捕物
怪談蛇鬼魔殿
東映

厚生医療 指定病院
労災保険 指定病院
肢体不自由者相談所
財団法人 竹林病院
外科 内科 皮膚科 理学診療科
整形外科 小児科 呼吸器科 泌尿器科 レントゲン科
院長 竹林貞吉
本院 平市十五丁目十三番地 電話四一三一・四一三三番
分院 平市小太郎町十三番地 電話四一一三一三番

大特価
ご案内
一流メーカー
8石2バンド
トランジスターラジオ
¥6,500
フルヤマ
平・2丁目

御婚礼家具各種
勉強で評判の店
丸萬家具店
毎週木曜日午後零時三十分からの「丸万アワー」をお聞き下さい
平市四丁目 電六六三三
工場 平市白銀町 電六六三四

出前迅速
味の とんかつ 大宝
カツライスの部
松ライス 一六〇円
竹ライス 二二〇円
梅ライス 二七〇円
かつ丼の部
鶴かつ丼 一八〇円
亀かつ丼 一三〇円
平市三丁目 電二九六八

記念の贈りものは
誠光堂の
トケイ
メガネ
ユビワ
万年筆を…
（眼鏡部新設）
誠光堂
平銀座 TEL3496

急募
准看護婦
看護婦
家政婦
平看護婦家政婦斡旋所
平市南町 電二三〇七

社団法人 平医師会 附属
第11回入学生募集
◆考査日 四月一日
◆願書締切 三月二十日
歴史と伝統を誇る
厚生省指定・福島県公認（定員男女一〇〇名）
平高等看護婦学院
平市田町四 電四二〇一
福島県公認（准看護婦六十名）
平准看護婦学校
平市平窪 電二三〇七
◆入学案内書は郵送いたします